

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名： 腰椎椎間板ヘルニアに対する高周波熱凝固電極(L' DISQ)を用いた
椎間板内減圧術の術後成績の検討』

研究機関名： 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者： 脳神経外科 職位・氏名： 講師(病院)・伊藤圭介

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科では腰椎椎間板ヘルニアの腰痛および下肢痛に対し、高周波熱凝固電極* (製品名： L' DISQ)を用いて椎間板内減圧術(つかんばんないげんあつじゅつ)を施行した患者さんの痛みの抑制効果を検証することを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、今後のより良い治療方法のご提案につながります。

- * 高周波熱凝固電極(こうしゅうは ねつぎょうこ でんきよく)：
高周波で発した熱エネルギーにて椎間板内の組織を安全に焼いて体積を減らすことで痛みを少なくする器具。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者： 2020年1月～2022年12月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科において、腰椎椎間板ヘルニアの診断で、L' DISQ による椎間板内減圧術を受けた方。
(約30例)

方法： 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析し、術前後での疼痛抑制効果を検証します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報： 年齢、性別、腰痛・下肢痛の VAS (Visual Analogue Scale) スコア、ODI (Oswestry Disability Index) スコア等

【研究組織】

代表施設名： 東邦大学医療センター大橋病院

研究代表医師： 脳神経外科 伊藤圭介 役職： 講師(病院)

共同研究者： 整形外科 武者芳朗 役職： 教授、

整形外科 金城純人 役職： 助教(任期)

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、患者様ご本人はもちろん、ご家族等、代諾者の方からのお問い合わせもお受けいたします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

職位・氏名：講師(病院)・伊藤圭介

電話：03-3468-1251 内線：7433